

5月定例山行 八世以山（495m） 広島市安芸区上瀬野

日時 18年5月31日（水） ☆天候 晴

参加者

CL 藤本 忠生 SL 安永 秀子
三浦 柴田 村島 秋信 石倉 川村 原田 横地
〔会友 児玉 北村〕 13名

コースタイム：瀬野駅 8：30→中倉神社
登山口 8：45 着 9：20 発→つつじの群
生地（通称つつじ通り）10：30→鉄塔
27番 11：30→伏附崎峠 12：05→
八世以山 12：30 発 13：40→P427.8m
14：06→立岩 14：37→
勝負追登山口 15：27→瀬野駅 16：40



感想

八世以山、地元の人に尋ねても聞いた事はあるがの一。行った事はなあで一知る人が知るといふ不思議な山である。山名からしてもいわれのありそうな山である。瀬野方面からの登山コースは4コースあり、その一つ伏附登山コースは昔安芸郡瀬野村から賀茂郡志和村に通じる生活道路であったと伝えられている。

今回は中倉神社登山コースを選んでみた。東中倉山までの稜線は、早春のゲンカイツツジ、春のコバノミツバツツジ、初夏のヤマツツジとツツジの名所でもある。数日前に登った仲間の話によると開花はまあボチボチじゃったね一。本日お目当てのヤマツツジ少し気がかりである。しかし山の神はやまぼうしの善男善女を見捨ててはいなかった。

通称ツツジ通りは展望も良いし真紅のヤマツツジの群落は満開に近かった。

旧日本軍の無線中継所跡を過ぎやがて道は急降下鞍部から、山頂への標高差100mの急登は、正に胸突き八丁であった。頂上でのビールの味は格別のようなね一いにしえのお嬢さんたちよ。天候は良いしノンビリと昼休憩を済ませ下山に掛かる。立岩からの眺望はまた格別。谷から吹き上げてくる冷風にしっかり疲れを癒し山を後にした。

（記 藤本 忠生）